



シルバーだより 第42号

かみす

自主・自立・共働・共助

平成29年12月20日発行

公益社団法人神栖市シルバー人材センター

茨城県神栖市溝口4991番地5

電話 0299-92-7583

URL <http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

発行・編集／広報委員会

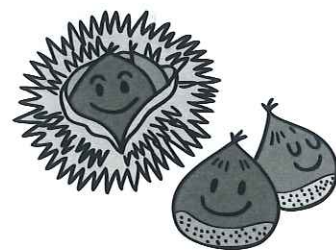
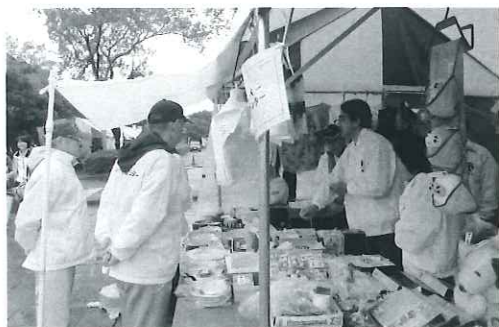
神栖フェスタ2017

雨天で各ブースが建ち並ぶ中、シルバー人材センターブースは裏通りで今一人通りが少なかった。素敵な陶器は一杯有りましたが、傘をさしての手荷物は購買欲が削がれ、男性側担当は余り売り上げが伸びないようでした。その反面女性コーナーは客足が多く賑やかそうで、客対応もなかなかの様でした。



来年はどうかいい天気になります様にと祈らずにいられません。そんな中担当及び関係者の皆様方には大変頑張って戴き本当に御苦労様でした。そして有難うございました。御礼申し上げます。

(知手: 藪田 紀仁)



10月14日・15日に行われた「かみすフェスタ2017」では、当センターの理事長・総務企画委員長をはじめ役職員によるバザー品の販売や地域の皆様にシルバー事業の理解と認識をしてもらうPR活動を行いました。また手芸同好会による手芸品販売やカゴ造り体験を行いました。



私は15日に参加し、朝から雨風や寒さ吹き込む中で、テーブルやバザー品の水滴を拭き取りながら販売を行いました。

今回も会員の皆様方から多数のバザー品の出品をしていただき、ありがとうございました。

(若松中央: 加藤 二三男)



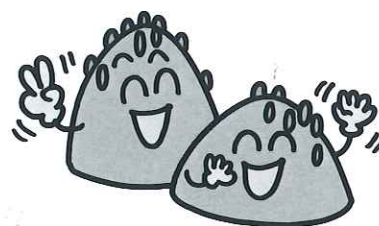
日本百名山 筑波山

関東平野の展望台筑波山神社隣の宮脇駅から筑波山頂駅を結ぶ全長1,600m高低差495mを毎秒3.5mを8分で一気に山頂駅の御幸ヶ原まで運行するケーブルカーがあります。また大駐車場脇のつつじヶ丘駅と女体山駅を結ぶ全長1,296m高低差298mのロープウェイが毎秒5mの速度、所要時間6分で女体山駅へ運んでくれます。

筑波山の四季は、2月～3月は「福寿草、ウメ」、3月～4月は「純白のヤマザクラ」が咲き山を染めてくれます。ケーブルカーの山頂駅とロープウェイの女体山駅を結ぶ散策路は、3月～4月は「カタクリ、ニリン草」の群生、5月は「ツツジ」、6月は「アジサイ」、7月は「ヤマユリ」とつづきます。夏はハイキング、ブナ散策、秋は紅葉、冬は山頂に立てば富士山に沈む夕陽、初日の出などが見られます。

自然を満喫できる筑波山温泉ホテルなど利用できます。日帰りでもいける場所ですので楽しんで行って見て下さい。

(波崎：溝口 政勝)



編集後記

記事として計画した事業が台風の影響等により中止となり、年内の発行が危ぶまれましたが、会員の皆様のご協力のもと今年最後の「シルバーだよりかみす」を無事に発行することができました。深く感謝申し上げます。

これからも広報委員一丸となって情報収集に努めると共に、皆様方のご協力を得ながらより良い広報紙創りを進めて参ります。

今年も残りわずかとなり、寒さも一段と厳しくなってきました。お身体をご自愛なされ良いお年をお迎え下さい。

広報委員一同

お知らせ

●年末年始休みのご案内

平成29年12月29日(金)～平成30年1月3日(水)まで事務所はお休みとなります。

新年は、1月4日(木)から通常業務となります。

●就業報告書(12月分)の提出

就業報告書は、配分金計算の都合上毎月5日必着をお願いしていますが、12月分については1月4日までに提出してください。

●未就業会員の皆さまへ

センターでは、剪定・草刈・除草・障子張りなど会員を募集しています。また事務局には「就業情報」も掲示してありますので、事務局まで気軽にお声をかけてください。

「就業情報」はホームページでも公開中です。

<http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

会員のひそば

すばらしい出会いを求めて、シルバーライフ

昭和30年、宮城県南蔵王「不忘山」の麓、白石市で生まれ、18才で鹿島コンビナートに就職し三交代勤務、今年3月に退社、息子二人も神栖を離れ、波崎生まれの妻と、14才雌柴犬との生活、7月からシルバー人材センターの「粗大ゴミ回収受付」業務、南浜の第1リサイクルプラザで週2回半日の仕事を行なっています。



還暦の2015年に新潟「佐渡トライアスロン大会」出場、自然の中を歩くのが大好きで今年の4月から神栖アウトドアクラブに入会、日本100名山登頂と秘湯を求め、又自転車での景勝地巡りを楽しみたいと思っています。

体力には自信が有りますが、加齢と共にあちこちにガタも来ています。何事も健康な身体と精神を保つての事と、10月から、県シルバーリハビリ体操指導士の講習会に参加、高齢になっても、「寝て介護を受ける



生活にならない為には」どうしたら良いかを新しい仲間の人達と一緒に考えたいと思っています。

狭い畑に空豆の種を蒔き、庭に果樹の木を植え、花を咲かせて、来年はおいしい実が食べられる事を夢みて、「自分のやりたい事が出来る」幸せに感謝し、これからのシルバーライフに、すばらしい出会いを求めて行こうと思います。

(太田新町：山村 輝夫)

私のふるさとの祭り

石山の 秋の月 月に群雲 花に風 風の便りは 阿波の島 縞の財布に
五両十両 ゴロゴロ鳴るのは なんじゃいな 地震雷 あと夕立
ベーラ ベーラ ベラショッショイ

とこども達がふとん太鼓打ちながら唄います。

紹介するのは、大阪府堺市百舌鳥八幡宮の月見祭りです。晩秋十五夜の日に2日間にわたって行なわれます。約3tの重量を担いで勇壮にふとんに付いている房をゆらして進みます。

月見祭は氏子9町なので9台とこどもふとん太鼓9台合わせて18台と迫力のある祭りになります。

早いもので当地に住んで26年神栖市が第2の故郷となりました。

子供の頃覚えた祭りの唄を忘れずにこれからも励んでいきたいです。

(深芝南：徳地 重男)



かみす健康スポーツまつり

今年初めて「かみす健康スポーツまつり」に、行政地区のシニアクラブから参加しました。参加したシニアクラブは39団体859名、子供会は13チーム144名だったそうです。朝8:00前に会場に着きましたがトラックの外側にブルーシートが敷き詰められ、各団体名のプラカードの場所に、たくさんの人が座っていました。空は、秋晴れで日向は少し暑いくらいでしたが、運動会日和でした。

神栖市シルバー人材センターも後援していたので、シルバー人材センターの旗も立っていました。

朝8:00から開会式があり、準備運動でラジオ体操をしました。久しぶりに全身を動かして、固まっていた筋肉がほぐれたような気がしました。

始めに、保育園児の鼓笛隊が出場、笛や太鼓を上手に演奏している愛らしい姿に、観客席からたくさんの拍手がありました。

続いて、アンパン大好き（机の上のパンを口で取りゴールする）ゲットしたパンを、すぐに朝食にした人もいました。次にペアレース、子供会対抗リレー、おたまりレー、ボール送りと順調に競技がすすみましたが、小学一年生から六年生まで走ってバトンをつなぐリレーは花形です。子供たちが前を走ると応援席から応援の歓声があがっていました。

幼稚園児と小学生と一緒にたのしく運動会ができて心身ともに、リフレッシュできました。健康寿命が少し伸びたのではないかと思います。

閉会式は参加できませんでしたが、健康であることに感謝しました。



(矢田部:原 敏子)



新入会員紹介

新しい仲間です。皆さんよろしくお願ひします。

◆9月～11月入会者

会員番号・氏名・地区名で記載
(入会順・敬称略)

3058 伊藤 憲弘 (知手中央)

3063 西野さち子 (神栖)

3068 木村 博光 (大野原)

3059 高柳 恵光 (柳川)

3064 菊池 勲 (若松中央)

3069 菅谷 道夫 (知手)

3060 幅口 登 (大野原)

3065 後藤 信行 (深芝南)

3070 名雪 幸朗 (大野原)

3061 原 健治 (矢田部)

3066 椎名 巖 (知手)

3062 河野 敏明 (土合本町)

3067 保科 保行 (大野原中央)